



# 広島大学学術情報リポジトリ

<http://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/>

## コンテンツのご提供からリポジトリ登録まで

### 1 コンテンツのご提供

メールに電子ファイルを添付  [library@hiroshima-u.ac.jp](mailto:library@hiroshima-u.ac.jp) **または** 印刷物や電子メディアを学内で  学術情報企画主担当 ※最寄りの図書館でも受付します。

#### Q 登録できるコンテンツは?

**A** 学内のみなさまの教育研究成果物です。  
 文書、映像、音楽などの種類は問いません。公開の際は、文書に関しては基本的にPDFファイルで公開します。  
※文書ファイル(WORD、一太郎、Power Pointなど)はPDFに変換の上、公開します。提供時には、書誌事項(雑誌論文であれば掲載誌名・巻号など)もお知らせください。

- 学術雑誌掲載論文
- 科学研究費補助金成果報告書
- テクニカルペーパー
- 学会発表スライド
- 学位論文
- 学生向け電子教材 など

### 2 図書館で登録作業

● **著作権確認**  
 出版社の許諾状況の確認を行います。 

● **索引語(メタデータ)付与**  
 検索用に索引語(メタデータ)を付与します。

● Title	● Keyword
● Authors	● Bibliographic Citation information
● Issue Date	● Abstract

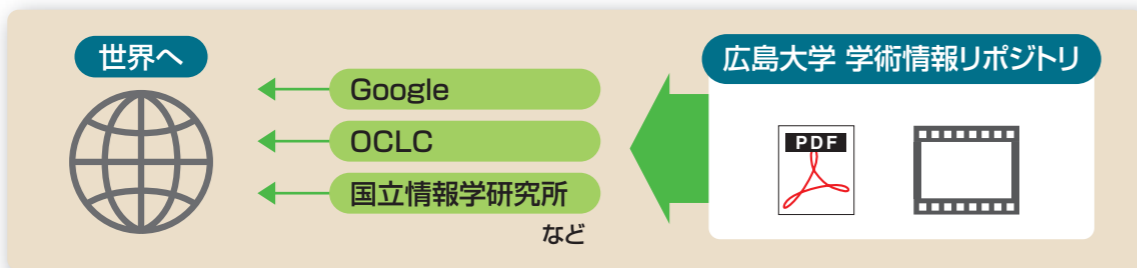
#### Q 著作権の問題は?

**A** **著作権が著者にある場合**  
**著者の許諾により公開可能**  
 共著者がいる場合は、その許諾をおとりください。

**著作権が出版社にある場合**  
**出版社の許諾があれば公開可能**  
 商業出版社刊行分は、出版社側に著作権が委譲されていることがほとんどですが、この場合は出版社側の許諾が得られたものを公開します。

※許諾状況の確認は図書館で行います。海外の出版社の多くはセルフ・アーカイブ(研究者による自己保管)を認めており、学術雑誌の9割が許容されています。

### 3 世界へ発信



広島大学学術情報リポジトリ(HiR)は、広島大学の研究者・学生のみなさまの教育研究成果物を収集・蓄積・保存し、インターネットを通じて無償で世界へ発信する電子書庫です。

種々のサーチエンジンなどを通し世界中から検索可能となることで、研究成果を必要とする全ての人に無償で届けることができ、成果物の一元的管理および、効果的発信とインパクトの向上を可能にします。

ご自身の教育研究成果発信・保存の場として、広島大学学術情報リポジトリをご活用ください。

お問合せ

**広島大学図書館**  
 Hiroshima University Library

図書学術情報企画グループ 学術情報企画主担当  
 TEL 082-424-6228 FAX 082-424-6211  
 E-mail tosho-kikaku-jyoho@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学図書館

# 学術機関リポジトリとは

## 大学

- 社会に対する説明責任の履行
- 教育研究成果の永続的・効率的集積
- 産学連携・地域貢献の推進
- 広報のアピールポイント

## 地域社会

- 産学連携シーズの発掘
- コミュニティの活性化

## 学術機関リポジトリのメリット

## 研究者

- 研究成果の効果的発信
- 影響力（インパクト）の向上
- 新たな共同研究への発展
- 電子媒体による恒久的な保存
- 研究成果の一元的管理

学術雑誌の価格高騰が続く中、学術文献を誰もが無料で入手できるように求める運動（オープンアクセス）も、リポジトリ誕生の背景の一つです。

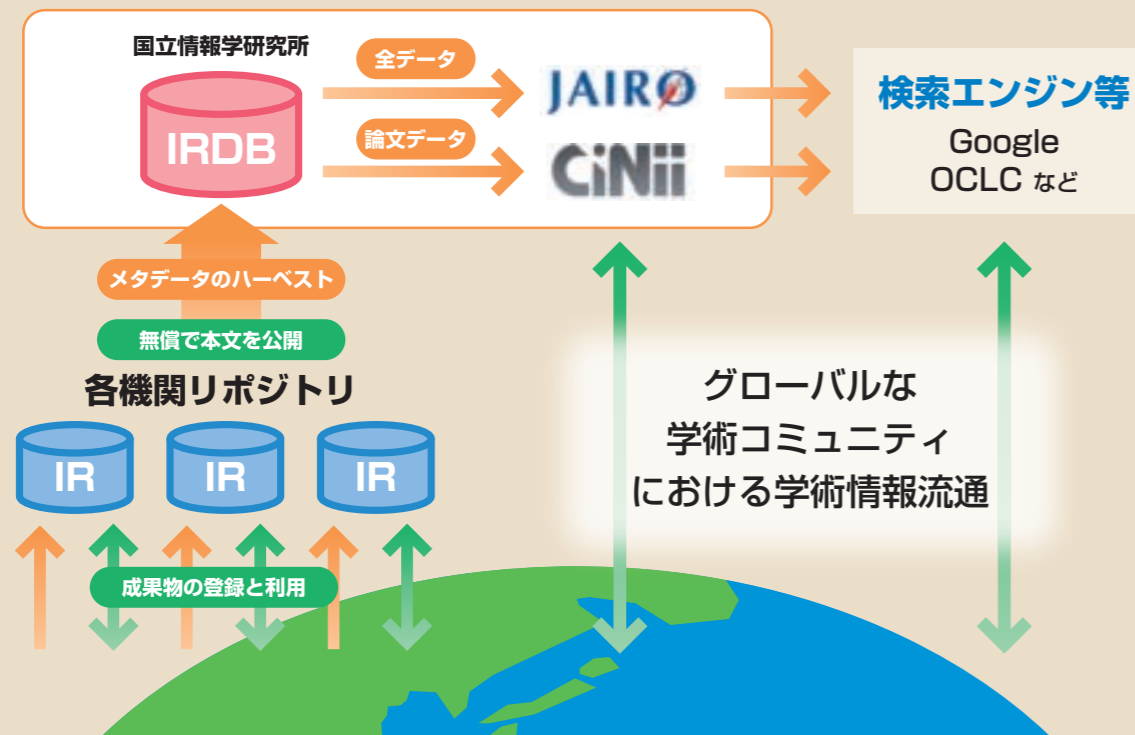
## 研究成果の一元的・恒久的管理

電子媒体として一元的・恒久的に管理することによって、研究成果の保存と、後世への継承を可能にします。

## 研究成果の効果的発信

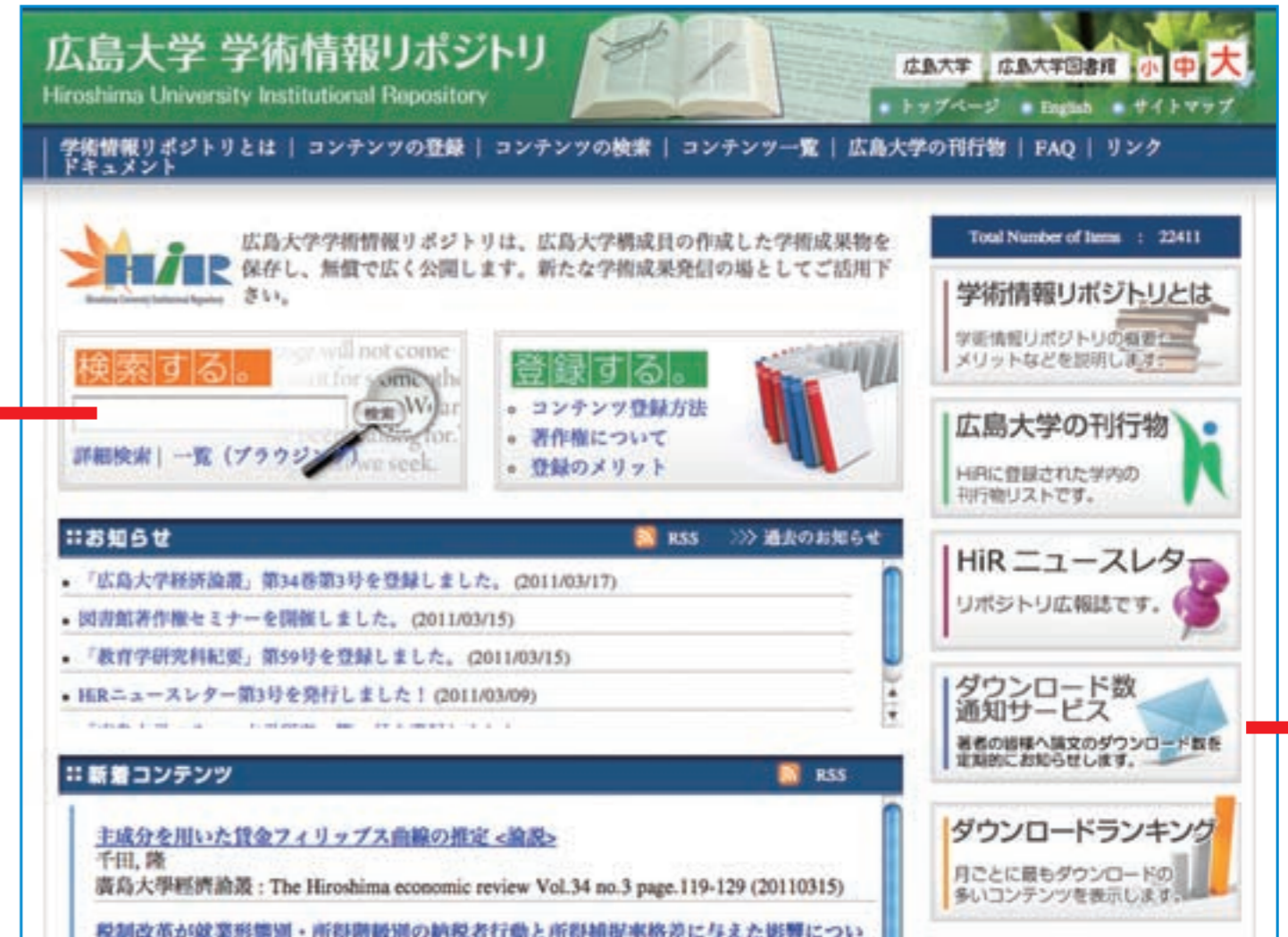
各機関のリポジトリのメタデータを共有し、種々のサーチエンジンを通して世界中から検索可能となることで、これまで読むことのできなかった潜在的な読者層を開拓します。また、論文の視認性をさらに向上することで、研究インパクトの向上にもつながります。

## 機関リポジトリ公開のしくみ



※参考資料：平成22年度学術ポータル担当者研修「機関リポジトリの公開」

# 広島大学学術情報リポジトリとは



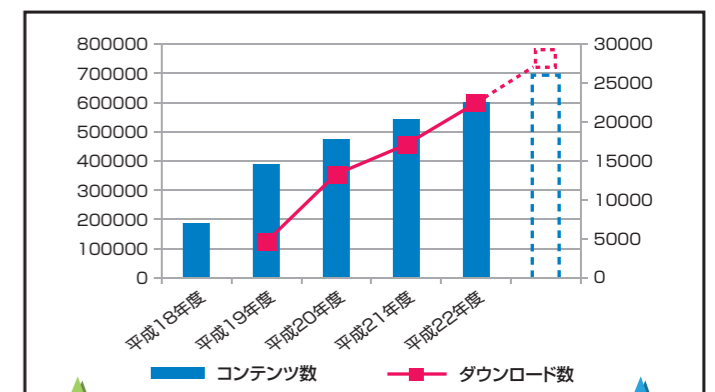
## 詳細画面



## ダウンロード数通知サービス

コンテンツを登録していただいた著者の皆様へ、論文ごとのダウンロード数を定期的にメールでお知らせしています。（検索ロボット等は省いています。）

## 広島大学学術情報リポジトリの構築と利用



平成18年4月 試験公開  
10月 正式公開

コンテンツ数・ダウンロード数とも、年々増加しています